

主な輸出先国	韓国、米国(2023年)	輸出実績	440百万円(2023年)
対象となる地域	大分県臼杵市・津久見市・佐伯市		

輸出産地の概況

- 輸出に参画する42経営体と連携し、県内産地が連携した大ロットでの出荷や独自の加工処理施設を活かして輸出に取り組んでいる。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- HACCP、MEL認証、米国FDA登録施設登録を取得。
- 韓国向け輸出について、大型サイズ（6kg）の活魚ニーズに対応できるよう、大型魚を選んだ出荷を実施。

アピールポイント

- 令和6年8月に新たな加工処理施設が竣工し、高次加工品（ロイン、切り身）の出荷が可能となっている。



米国展示会出展による養殖ブリPR



韓国活魚輸入事業者への
養殖ブリニーズ調査